

インド・ABS Aircon Engineers の子会社化について
中期経営計画の重点地域であるインドで業務用空調機事業の拡大を加速

当社は、このたびインドにおいて空調設備の設計・施工・サービスメンテナンスを展開する ABS Aircon Engineers Private Limited (以下 ABS 社) への出資(当社出資金額 510 百万ルピー[約 867 百万円]、出資比率 52%) について同社と契約を締結しました。今後、必要な手続きを経て 10 月下旬に子会社化の手続きを完了する予定です。

インドの空調機市場は、家庭用同様に業務用も普及率は低く、今後の経済成長に伴うインフラ整備の進展により急速に拡大することが予想されます。

ABS 社は、インドで空調設備の設計から施工・サービスメンテナンスまで一貫したビジネスを展開しており、チラーやエアハンドリングユニットなどの大型空調システムを主体として、オフィス、商業施設、病院、工場、物流施設など幅広い実績を有しています。

当社は、「中期経営計画」の達成に向けた 5 大拡大プロジェクトとして「海外コマーシャル(業務用)ビジネスの拡大」と「インド市場の攻略・拡大」を掲げています。現在、インドの空調機市場において、当社は家庭用エアコンで高いブランド力を有するとともに、近年では中小規模ビル向けの業務用エアコンも展開しています。

今後、当社の技術力と ABS 社の業務用空調システムの豊富なノウハウを活用し、インド市場における VRF(ビル用マルチエアコン)の拡販と事業領域拡大を図っていきます。さらに、今回の子会社化を通じて業務用空調機のビジネスモデルを確立することで、将来的にはインド以外の国にも事業展開を検討していきます。

【ABS 社の概要】

- ・商号：ABS Aircon Engineers Private Limited
(和表記)エービーエス エアコン エンジニアーズ社
- ・所在地：本社 インド・バンガロール 支店 チェンナイ、ハイデラバード
- ・設立日：1996 年
- ・代表者：Villayath Ali M、 Balakrishna B S、 Vinod Saladi の 3 名による共同代表
- ・従業員：約 200 名(2018 年 3 月 31 日現在)
- ・事業内容：空調設備設計、販売、施工、サービスメンテナンス
- ・売上高：752 百万ルピー(約 1,278 百万円)[2017 年度実績]

お問い合わせ先

報道関係：広報 IR 室 <https://ssl.fujitsu-general.com/jp/contact/news.html>